

---

## 自殺問題に対する理解を深め、自殺の防止を

～自殺予防街頭キャンペーンに参加しました～

---

広く県民の皆様にご理解を深めていただき、自殺の防止につなげてもらおうと、世界自殺予防デーであり、自殺予防週間（～16日）の初日でもある9月10日、JR徳島駅周辺において「自殺予防街頭キャンペーン」が行われました。



県や県自殺予防協会、県社会福祉協議会など関係団体から約50名が参加、県老人クラブ連合会からは、県老連副会長2名（細井啓造氏、吉尾さだえ氏）と事務局長の計3名が参加しました。

開始式では、飯泉徳島県知事から昨年の全国の自殺者数は15年ぶりに3万人を下回ったが、徳島県では15名が増加、特に若者や高齢者が多く、関係団体等と連携し、一体となって取り組むことが重要であると挨拶がありました。

その後、「ストップ自殺」と書かれたタスキをかけた参加者が、徳島駅前の各持ち場に分かれて、通行人らに啓発パンフレットとすだち（3個）が入った袋を手渡し、自殺防止を呼びかけました。

